

- 問1 九州の北方に位置し、古くから日本列島と朝鮮半島を結ぶ海上交通の中継地となってきた島と、その付近を通り日本海へと流れ込む暖流の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 対馬・リマン海流      2. 壱岐・日本海海流      3. 対馬・対馬海流      4. 壱岐・対馬海流
- 問2 鹿児島県において、火山活動による噴出物が堆積して形成された台地は、標高が急上昇したのちに平坦な面が広がる地形で構成されています。この台地を形成し、水はけが非常に良いという性質を持つ地層や物質の名称として、最も適切なものを選択してください。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 関東ローム      2. 泥炭      3. シラス      4. マサ土
- 問3 福岡県の工業は、かつては北九州工業地帯を中心とした鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が盛んでしたが、1970年代の石油危機以降、産業構造に大きな変化が見られました。この変化の内容と背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. 1980年以降、製造業が県外の愛知県や神奈川県へ流出したため、工業地帯を縮小し、九州地方の特産品を活かした農業中心の産業構造へと転換した。
2. 環境問題への対策として沿岸部の工場をすべて閉鎖し、福岡市を中心とした商業と観光業のみに特化する政策をとったことで、工業出荷額は減少傾向にある。
3. 石油危機を契機に北九州工業地帯の鉄鋼業をさらに強化し、海外からの原料輸入に頼らない自給自足の体制を整えることで、製造品出荷額を維持した。
4. 石油危機後の不況をきっかけに、従来の沿岸部における重化学工業から、広い用地が確保しやすい内陸部や県東部を中心とした自動車工業へと主力産業が移行した。
- 問4 日本の諸地域の気候を統計資料から判別する場合、宮崎県（宮崎市）のデータに該当する特徴的な数値の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
1. 1月の平均気温が氷点下となり、年間の降水量は季節による大きな変動がなく一定である。
2. 8月の平均気温は約28度まで上がるが、年間の降水量は1200mm程度と非常に少ない。
3. 1月の平均気温が約10度と高く、さらに6月と9月に降水量の大きなピークが見られる。
4. 1月の平均気温が約5度であり、12月から2月にかけての降水量が1年で最も多い。
- 問5 沖縄県の農産物において、県全体の栽培面積の割合を見ると、本島北部の東村が34%、石垣市が27%、国頭村が9%、名護市が8%を占めている果実があります。この果実の名称として正しいものを選びなさい。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. パイナップル      2. マンゴー      3. スイカ      4. 紅芋
- 問6 九州地方の阿蘇山などに代表される、火山の大規模な噴火によって形成された、大きなくぼ地状の地形を何といいますか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)
1. シラス台地      2. カルデラ      3. 扇状地      4. 三角州
- 問7 九州地方に位置するある県は、年間の農業産出額が4000億円を超え、全国でも有数の農業県として知られています。この県の農業産出額の内訳において、豚や肉用牛、ブロイラーなどの「畜産」が占める割合は約60.9%と過半数に達していますが、この県はどこですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 鹿児島県      2. 北海道      3. 宮崎県      4. 茨城県
- 問8 土地の条件に応じた人々の生活の工夫について、南九州のシラス台地における水利用の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 土地が非常に平坦で水が滞留しやすいため、住居を高く盛り土した「輪中」のような構造の中に井戸を掘った。
2. 地表の土壌が非常に硬く掘削が困難なため、遠方の河川から「疎水」と呼ばれる長い水路を引いて水を確保した。
3. 火山灰が堆積した層は水分を保持しにくいので、地下数十メートルの帯水層まで届く深い井戸が作られた。
4. 水田稲作に適した粘土質の土壌が広がっているため、ため池を各地に作り、網の目のような用水路を張り巡らせた。
- 問9 九州地方の宮崎平野などで盛んな、冬でも温暖な気候やビニールハウスなどの施設を利用することで、作物の成長を早めて出荷時期をずらす栽培方法を何といいますか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
1. 二毛作      2. 近郊農業      3. 抑制栽培      4. 促成栽培
- 問10 東京から各都市への鉄道による移動時間を地図上の距離に置き換えた変形地図において、2010年から2014年の間に、九州南部方面の距離が他の主要都市と比べて劇的に短く変化の様子が示されることがあります。このような変化をもたらした主な要因として最も適切なものはどれですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
1. 九州新幹線の全線開業により、山陽新幹線との直通運転が開始されたこと
2. リニア中央新幹線の先行区間が開業し、西日本方面への移動が高速化したこと
3. 青函トンネルの開通により、本州と周辺の島々を結ぶ鉄道網が連結されたこと
4. 格安航空会社（LCC）の就航が相次ぎ、空路による移動の選択肢が増えたこと
- 問11 1990年代末から2010年にかけて、沖縄県を訪れる中国人観光客の数は474人から10,888人へと急増しました。このような変化が起きた背景にある、中国国内の経済状況の説明として最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. 中国のGDPが世界第1位に到達し、政府が国民全員に海外旅行を義務付ける制度を導入した。
2. 中国国内の農業生産が停滞したため、食料を確保するために近隣諸国へ渡航する人々が増加した。
3. 中国のGDP（国内総生産）が増大し、国民の生活水準が向上したことで、海外旅行を楽しむ層が拡大した。
4. 中国の経済格差が完全に解消され、すべての農村部の人々が自由に沖縄へ旅行できるようになった。
- 問12 九州地方の産業構造を分析した際、農業産出額における「畜産」の割合が特に高い県と、地域内で最大の「工業出荷額」を記録している県の名称として適切なものはどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 畜産の割合が高いのが宮崎県、工業出荷額が最大なのが福岡県
2. 畜産の割合が高いのが宮崎県、工業出荷額が最大なのが佐賀県
3. 畜産の割合が高いのが佐賀県、工業出荷額が最大なのが福岡県
4. 畜産の割合が高いのが福岡県、工業出荷額が最大なのが宮崎県
- 問13 九州地方南部に位置する鹿児島県では、肉用牛や豚、ブロイラーといった畜産業が全国有数の規模で行われています。このように、鹿児島県で稲作よりも畜産業や畑作が発展した地理的な要因として最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
1. 火山灰が積み重なってできたシラス台地は水持ちが悪く、稲作に向かないであったため。
2. 日本海を流れる対馬海流の影響で年間を通じて降水量が多く、牧草の成長が早いから。
3. 平野部が広大で機械化が容易であり、大規模な牧草地の確保が容易であったため。
4. 内陸部の盆地において、冬の厳しい寒さを利用した飼育方法が確立されたため。